

---

# 田村病院ニュース 6月号

---

作成日：平成 30 年 5 月 28 日

担当部署：グループホームたいむ

## ✚ グループホームたいむについて

グループホームは、精神科に通院されている患者さまが、複数人で共同生活を営み、必要に応じてスタッフが、食事や掃除などの日常生活の相談や援助を行うことで、患者さまの自立生活を支える施設を指します。

田村病院もH28年4月にグループホーム「たいむ」を開所し、今年で3年目を迎えました。グループホームに入居者する目的は、患者さまによって異なるため、それぞれ日中の過ごし方は異なります。

## ✚ グループホームたいむでの生活

入居者されている患者さまの過ごし方の一例をご紹介します。

7時	起床
	朝食 服薬
9時	日中活動（デイケア通所や、作業所通所など）
15時	帰宅
	日常生活の相談や援助 （お金の使い方、洗濯や掃除などの家事、 行政への書類の作成や手続きなど）
	夕食 服薬
17時30分	入浴
21時	就寝

## ✚ グループホーム職員の仕事

患者さまやご家族の希望、主治医の先生の意見などをもとに、「共同生活援助計画」を作ります。例えば「お金の管理ができるように」という目標であれば、“収入に合わせて、計画的な使い方は、どう管理していくか”ということ、デイケアの看護師、作業療法士や精神保健福祉士と一緒に考えています。

また、生活援助計画にそって、洗濯や掃除などの日常生活をお手伝いしたり、入浴や服薬の声かけを行います。

## ✚ グループホームの利用について

グループホームは障害福祉サービスの一つです。利用については、主治医の先生や地域事業所の意見、市町村への申し込みが必要になります。利用を検討される方は、まずは病院の職員にお問い合わせください。



\*グループホームの実際のお部屋には、家具はついていません。